

アルコール依存症になると...



(**脳**) や (**肝臓**) をはじめとして、全身の器官に悪影響が及びます。



やがて...

日常生活に支障をきたし、( **精神** ) に障がい及びることもあります。

発育、発達のある時期にある未成年者の体は、大人よりもアルコールの悪影響を受け( **やすく** ) なっています。

特に未成年者の飲酒は( **脳** ) の萎縮によって、学習能力や集中力、記憶力が低下したり、( **性** ) ホルモンの分泌異常によって生殖器官の働きが妨げられたりする可能性があります。

また、未成年者はアルコールを分解する機能も低いので、( **急性アルコール中毒** ) になる危険性が高くなります。

さらに、未成年から飲酒を始めると、短期間で( **アルコール依存症** ) になる危険性が高くなります。

未成年者の飲酒は( **法律** ) で禁止されています。

体内に入った  
アルコールの  
分解

